

令和元年第20回公安委員会会議録

日時	7月25日(木曜日)		自午後1時30分 至午後4時20分	場所	公安委員会室
会議	公安委員	原委員長 小野委員 山本委員 高木委員 下山委員			
出席者	警察職員	本部長 警務部長 生活安全部長 刑事部長 交通部長 警備部長 情報通信部長			

第1 聴聞等についての決裁

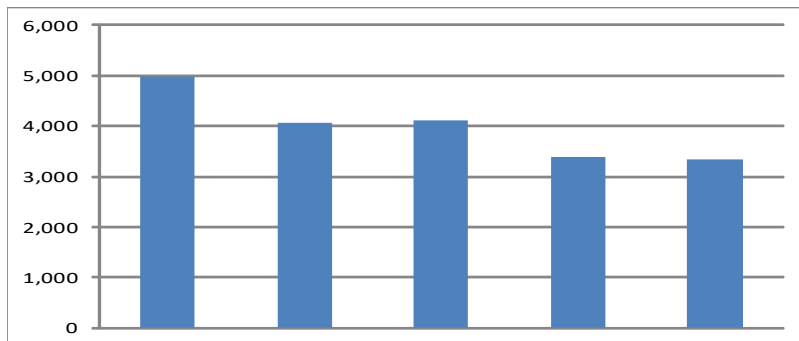
運転免許課長から、聴聞4件、意見の聴取29件について説明があり、決裁が行われた。

第2 定例会議

1 令和元年上半期の犯罪認知状況等について

(1) 刑法犯認知状況等

ア 刑法犯認知件数の推移(各年6月末現在)



	H27	H28	H29	H30	R1
認知件数	4,978	4,057	4,112	3,393	3,335
前年同期比	-331	-921	55	-719	-58
増減率	-6.2%	-18.5%	1.4%	-17.5%	-1.7%

イ 主要犯罪(令和元年本部重点抑止犯罪)の推移(各年6月末現在)

	認知件数					前年同期比 増減数	前年同期比 増減率 (%)	
	27年	28年	29年	30年	令和元年			
刑法犯総数	4,978	4,057	4,112	3,393	3,335	-58	-1.7%	
令和元年本部重点抑止犯罪	振り込め詐欺等	54	46	86	40	27	-13	-32.5%
	強盗	5	10	1	7	3	-4	-57.1%
	強制性交等	6	5	6	4	4	±0	±0%
	強制わいせつ	22	24	28	21	16	-5	-23.8%
	空き巣	181	176	100	106	75	-31	-29.2%
	忍込み	38	30	26	24	17	-7	-29.2%
	居空き	15	9	19	10	4	-6	-60.0%
合計	321	300	266	212	146	-66	-31.1%	

ウ 下半期の主な犯罪抑止対策

- (ア) 犯罪の起きにくい社会づくりの推進
- (イ) 創造的復興を支える警察活動の推進
- (2) 振り込め詐欺等の認知状況等

ア 認知件数・被害

※ 各年における6月末現在(被害額は、キャッシュカード詐取後のATM引出(窃取)額を含む)

振り込め詐欺等		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	前年同期比
認知件数		55	47	86	40	27	-13
被害額(約万円)		15,363	14,966	14,285	5,500	5,575	75
内訳	振り込め認知件数	53	44	85	40	27	-13
	詐欺被害額	14,694	14,939	14,235	5,500	5,575	75
	振り込め認知件数	2	3	1	0	0	0
	類似詐欺被害額	669	27	50	0	0	0

イ 下半期の主な被害防止対策

- (ア) 変遷する手口に対する迅速・的確な情報発信
- (イ) 金融機関、コンビニエンスストア等と連携した水際対策の推進
- (ウ) 高齢者の会合等における防犯講話の積極的実施
- (エ) 民間の広報媒体等を活用した広報啓発活動の推進

【委員からの質問等】

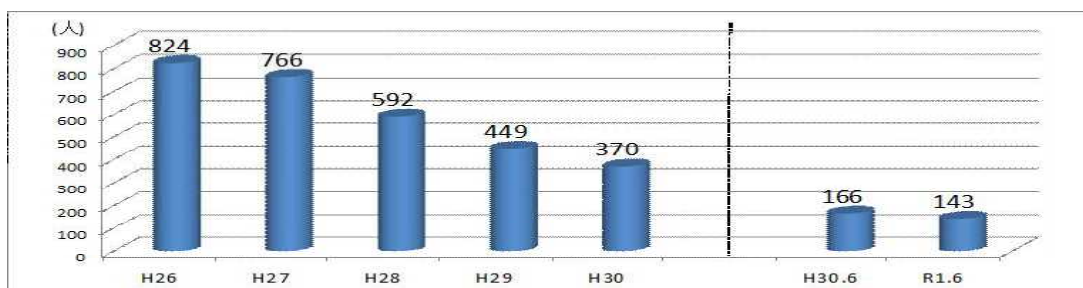
委員から「熊本県警が発信しているゆっぴー安心メールは、わかりやすく、実際に起こった事案などを発信しており、非常に緊迫感があり、これからも広く県民に勧めていく施策の一つであると感じている」旨の発言があり、警察から「機会あるごとに広報するなどして、登録者を増やして、活用していただくように取り組んで行く」旨の説明があった。

また、委員から「振り込め詐欺については、高齢者の人口が増えている中で、平成29年をピークに被害件数が減少しており、対策が行き届いていると感じた。これからも金融機関などと協力して引き続き頑張ってもらいたい」旨の発言があった。

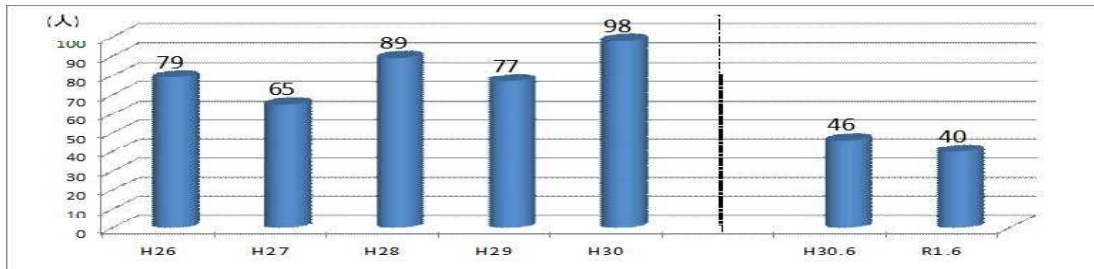
2 令和元年上半期の少年非行情勢等について

(1) 少年非行の概況

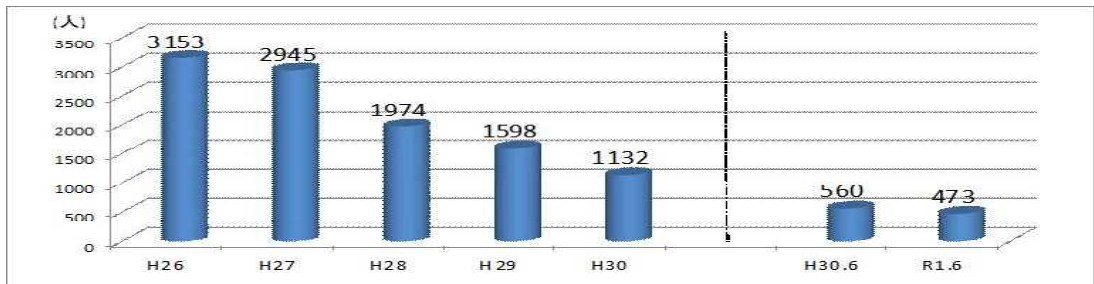
ア 刑法犯少年の検挙・補導人員



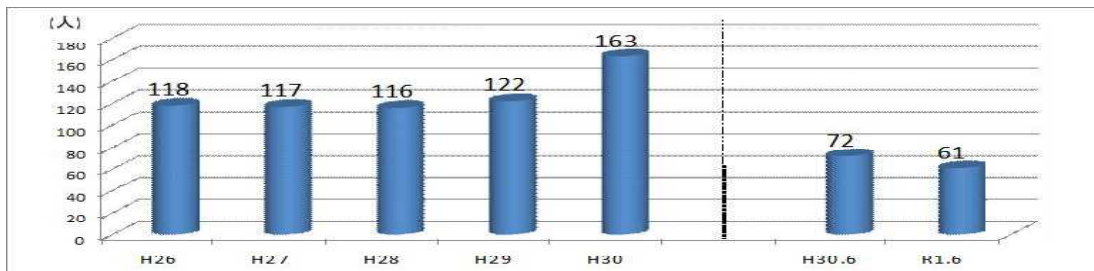
イ 特別法犯少年の検挙・補導人員



ウ 不良行為少年の補導人員



(2) 福祉犯の検挙人員



(3) 下半期に向けた取組

- ア 子供を犯罪被害から守るための対策の強化
- イ 「非行少年を生まない社会づくり」の一層の推進
- ウ 少年の特性に配慮した少年事件捜査・調査の推進

【委員からの質問等】

委員から「特別法犯と福祉犯の検挙状況については、減少傾向ではないが、これらの犯罪は、時代を反映している犯罪であると感じられるので、時代背景などを考慮した対策を進め、減少傾向になることを希望する」旨の発言があった。

また、委員から「刑法犯少年や不良行為少年については、極端な減少傾向にあるが、これには何か原因があるのか」旨の発言があり、警察から「スマホが急速に普及するなど、子供たちの生活スタイルが変化していることも背景にあると思われる」旨の説明があった。

3 公務執行妨害・傷害事件の検挙について

令和元年7月9日(火)、熊本市で発生した公務執行妨害等事件について、被疑者A(建設業、43歳)を、7月14日(日)、公務執行妨害罪及び傷害罪で通常逮捕した。

【委員からの質問等】

委員から「本件事案では、地域住民への被害がなかったことは非常に良かった

と感じられるが、この事案を教訓として今後の捜査に役立たせる考えはあるか」旨の発言があり、警察から「本件事案を踏まえ、捜査員の人数や配置、役割分担等を更に検討するなどして、適正な職務執行を進めていく」旨の説明があった。

4 夏季行楽期及び旧盆期における交通渋滞解消対策について

(1) 目的

期間中は、帰省や行楽等により交通渋滞の発生が懸念されることから、交通の安全と円滑を確保するため。

(2) 対策期間

令和元年8月9日（金）から同年8月18日（日）までの10日間

(3) 交通渋滞予想

以下「交通渋滞予想図」のとおり。

〈 次 ペ ー ジ に 続 く 〉

交通渋滞予想図



期間中の渋滞(3km以上)予想

- 阿蘇方面(大分県向け・ミルクロード)
8月11日・12日・13日・14日、17日の昼間
- 阿蘇方面(熊本市向け・ミルクロード)
8月14日、17日・18日の午後
- 天草方面(天草市向け・国道266号)
8月11日・12日・13日・14日の昼間
- 天草方面(熊本市向け・国道266号)
8月12日・13日・14日・15日・16日・17日・18日の昼間

渋滞のピーク

方面・路線		方向	渋滞ピーク日時	場所(渋滞の先頭)	最大渋滞長	地図番号
阿蘇	県道北外輪山大津線 (通称ミルクロード)	大分県 向け	8月13日(火)12:00頃	菊池郡大津町高尾野 中核工業団地入口交差点付近	4km	①
		熊本市 向け	8月14日(水)17:00頃	菊池郡大津町高尾野 中核工業団地入口交差点付近	4km	②
天草	国道266号	天草市 向け	8月12日(月)11:00頃	上天草市大矢野町中 寺尾交差点付近	5km	③
		熊本市 向け	8月14日(水)17:00頃	上天草市大矢野町登立 登立インターチェンジ入口交差点付近	6km	④

- (4) 主な対策
 - ア 事前対策
 - (ア) 事前広報の徹底

- (イ) 隣接警察署との連携強化
- (ウ) 道路工事の抑制
- イ 期間中の対策
 - (ア) 交通渋滞情報の収集と提供
 - (イ) 現場措置
 - (ウ) 高速道路対策

第3 報告・決裁等

- 1 令和元年夏の定期人事異動の報告
警務部長から説明があり、決裁が行われた。
- 2 長崎県公安委員会からの援助要求の決裁
警備第二課次席から説明があり、決裁が行われた。
- 3 熊本県公安委員会による交通規制の意思決定（信号機の新設等）の決裁
交通規制課長から説明があり、決裁が行われた。
- 4 令和元年第19回公安委員会会議録の決裁
公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。
- 5 苦情（令和元年No.3）の受理の決裁
公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。
- 6 外部通報受理の報告
公安委員会事務室から報告が行われた。
- 7 投書受理の報告
公安委員会事務室から報告が行われた。